

「中部版スクラム教育」～確かな学力の向上をめざして～

中部教育局は、平成24年度から「中部版スクラム教育」事業を実施しています。この事業は、中部地区の各市町教育委員会と小学校長会、中学校長会、高等学校課、中部教育局が連携することによって、小中9年間を見通した子どもたちの学力の向上をめざすものです。今年度は、次の3つを柱として、中部地区の教育課題解決に向けて取り組みます。

平成26年度の3つの柱

1 学級集団づくりに関わる取組

◆Q-U等各種検査結果の活用に関わる研修会の支援
小・中学校が実施する「楽しい学校生活を送るためのアンケート(Q-U)」等、各種検査結果の有効活用に関わる研修を支援します。

2 研究推進の活性化に関わる取組

◆研究主任等研修会(年2回開催)
教師の授業力向上のために、各学校での研究推進が活性化できるよう研究主任等研修会を開催します。
◆要請訪問・計画訪問
各学校の授業研究会等において、研究推進や小中9年間を見通した授業づくり等を支援します。

3 若手教員の指導力向上に関わる取組

◆講師研修会(年2回開催)
若手教員の指導力向上のため、講師研修会を実施します。

取組紹介

第1回中部地区小・中学校講師研修会(6月)

約80名の講師が参加しました。「学級経営」についての講義の後、「授業づくり」について演習、協議を行いました。意欲的で、活発な意見交換が行われ、有意義な研修になりました。第2回は、2つの小学校と1つの中学校で授業研究会を行います。



参加者の感想

- どういう力をつけたいのかわらぬを明確にし、授業計画、板書計画を立てていきたい。
- 授業で児童生徒の信頼を得たい。そのために、わかる喜びや学ぶ意義を実感できる授業の展開になるよう、ねらいを明確にし、ねらいを達成できるような活動・発問を考えていきたい。



「中部版スクラム教育」イメージ図

ちゅうぶくん

問合せ先 県教委中部教育局 電話 0858(23)3252 FAX 0858(23)5203
ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/chubukyoiku/>

ネット依存・ネット被害から
子どもたちを守るために

今から準備!!

鳥取県青少年健全育成条例が改正されました!!

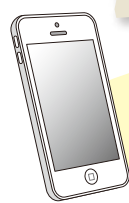
10月1日施行です!!

「保護者は **ペアレンタルコントロール** を適切に行うよう努めなければならない。」

という内容が盛り込まれました。

主な内容

- 1 保護者がインターネットを利用できる時間や場所を制限し、利用状況を把握すること。
- 2 保護者が同意した機能に限り、インターネットを利用できるようにすること。
- 3 フィルタリングを利用して、有害情報の閲覧又は視聴を防止すること。



「ペアレンタルコントロール」とは、保護者が子どものインターネットの利用を管理するため、閲覧制限などを行うことです。



最新のインターネット事情をわかりやすくお話しする「鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員」を保護者対象の講演会に派遣しています。(費用は無料です)

申込・問合せ先 県教委社会教育課
電話 0857(26)7520 FAX 0857(26)8175
<http://www.pref.tottori.lg.jp/shakaikyoku/>

条例改正にあたって、**家庭で使い方のルールを決めましょう!!**

話し合いたい
ルールの例

- (その機能、アプリが) 本当に必要なのか。どんな目的で使うのか。
- 目的に応じた機能に設定する。(フィルタリングをはずさない、使える金額の上限を決めるなど)
- 自宅で使用する場所を限定する。(リビングなどに限定し、自分の部屋では使用しないなど)
- 夜は何時までと決め、深夜は使わない。1日の使用時間を決める。
- 友だちや周りの人を傷つけるような使い方をしない。
- 知らない人からメールがきたり、困ったことがあったりしたら、すぐに保護者に報告をする。
- ルール違反があったら、携帯電話(ゲーム)の使用を禁止する。



国際交流ライブラリー

オープン

鳥取県立図書館2階環日本海交流室の機能を拡充し「国際交流ライブラリー」を開設しました。英語教育や国際理解に役立つ本、アメリカ・イギリスの英語絵本など、たくさんの国々の絵本を集めました。そのほかにも海外のガイドブックや、留学に役立つ本、海外の雑誌などがあります。子どもから大人まで世界を身近に親しんでいただけるコーナーです。みなさんぜひご来館ください。

国際交流ライブラリーとは?

国際理解コーナー

～世界の文化や言葉を知ろう～

外国語絵本・児童書・語学学習本・海外の文化に関する本・日本文化を外国語で紹介する本・国際的に活躍するヒトやモノに関する本を取り揃えています。



環日本海図書コーナー

～古くからつながりの深い環日本海諸国の外国語図書～

中国・ハングル・ロシア語のさまざまな分野の図書が揃っています。日本文学の翻訳版や各国有名作家の代表作が貸出できます。



海外情報コーナー

～世界各地の現地情報とニュース・トピックス～

海外旅行ガイドブックや海外留学に役立つ本・洋書・海外雑誌・新聞などがあります。企画展示では毎月様々な海外の文化をご紹介します。



洋書コーナー

～県内最大級の洋書コレクション～

映画の原作や海外のベストセラー作品・日本を紹介する洋書など、約4,000冊の洋書があります。



問合せ先 県立図書館 電話 0857(26)8155 FAX 0857(22)2996 <http://www.library.pref.tottori.jp/>

子どもの体力向上推進モデル校実践事業

鳥取県教育委員会では、子どもの体力低下、運動する子としない子の二極化傾向に対応するため、平成25年度から、子どもたちが主体的に運動に取り組み、習慣化する結果として体力が高まるよう学校と地域が連携して取り組む、子どもの体力向上推進モデル校実践事業を行っています。県内に4つあるモデル地域・学校では、児童生徒の実態に応じた様々な取組が行われています。その取組の一端を紹介します。

地域とつながりながら

神楽・太鼓への取組を通じた体力の向上



県立米子養護学校

放課後児童クラブで運動

トランポロピックス
(1人用のトランポリンに乗り、エアロピックスをします)



若桜町(若桜学園)

地域人材の活用

体育学習でのダンス指導



県立琴の浦高等特別支援学校

体育学習の充実・環境整備

パイプスロー

(ロープを通してあるパトンを思いっきり投げます)



南部町(会見小学校)

来年度、近畿高等学校総合文化祭が鳥取で初開催!!

平成27年11月14日(土)から22日(日)にかけて、第35回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会が開催されます。開催予定地は4市、大山町、伯耆町を予定しています。

この文化祭は、近畿地方を中心とした2府8県の高校生による文化の祭典で、出演・運営生徒や観客をあわせると、毎年約1万から1万5千名が参加しています。

鳥取県は、平成20年に近畿ブロック知事会に加入したのを機に、同年の徳島大会から参加をはじめました。10府県による持ち回りで、本県では初めての開催となります。

全国高等学校総合文化祭と同じように総合開会行事が開催されるほか、計16部門で舞台発表、作品展示及び競技などが行われ、10府県の高校生が日頃の活動の成果を披露します。この中には他府県で開催



第33回近畿高等学校総合文化祭(三重大会)総合開会行事

されたことのない「まんが」部門も予定されており、まんがや鳥取県の魅力を広くアピールして大会に花を添えます。

府県を越えた交流を大切にすることもこの文化祭の特徴で、生徒自身で企画や運営を行い、他府県の高校生を温かく迎えます。

高校生のみなさんは参加者として、運営役員として、あるいは友人の活躍を楽しむ観客として参加し、みんなで大会を盛り上げましょう。

問合せ先 県教委高等学校課 電話 0857(26)7917 FAX 0857(26)0408